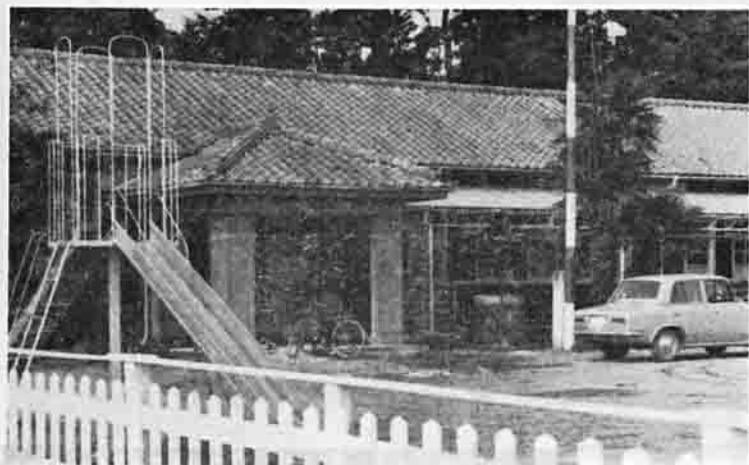


## 新しく2つの保育所が開所



瓦会保育所



芦穂保育所

町に五つの保育所  
児童も三〇〇〇名に

を迎えて盛大に行なわれました。両保育所とも、定員は六〇名ですが、瓦会保育所は入所児童が少なく三九名でした。

なお、保育所に入所するには、選考委員会の審査によってパスしたものが入所できることになっており、入所料も、所得などの多い少ないによって違ってきます。

保育所の設置は、今後も引き続き年次計画によって進めてゆく予定であり、将来は、各地区ごとに保育所が開所されることになりま

(写真は瓦会保育所の開所式でお礼のことはをのべる小河原さん)



強力に児童福祉行政を進めようとして、年次計画によって保育所の設置をしてきましたが、十月から芦穂、瓦会保育所の二カ所が開所しました。

新しい保育所に現在開所している保育所を加えると、八郷町には五つの保育所が設置されており、保育児童も約三〇〇〇名になりました。

こんどの保育所は、二カ所とも旧中学校の校舎を利用してつくったもので、保育室、遊戯室、調理室などを広くとっており、運動場も思う存分大きくしました。

五日には芦穂保育所、七日には瓦会保育所の開所式が多数の来賓



お礼の表彰状を贈る

「健康家庭」二〇八戸を招き

二〇八戸に及ぶ健康家庭の表彰式が、九月二十八日八郷公民館において行なわれました。

この家庭は昭和四十二年度中に、医療給付を全然受けなかったばかりでなく、保険税を進ん

### 「健康家庭」二〇八戸を招き

お礼の表彰状を贈る

表彰式は、午前十時から開会、健康家庭に対して、表彰状に記念品をそえて贈りました。このあと、町長から日ごろのご協力に対するお礼と保険税の増額や健康保険のしくみなどについての説明があった。

また、来賓の馬立副議長永井国保連協議長らからお祝いのご挨拶があった。最後に、受賞者を代表して小幡の大橋藤吾氏から謝辞があった。なお、表彰式のお礼は、なごやかに話し合いなどがあった。(写真は表彰状を贈る町長)

で完納されるなど、保険行政に非常に協力してくれました。

表彰式は、午前十時から開会、健康家庭に対して、表彰状に記念品をそえて贈りました。このあと、町長から日ごろのご協力に対するお礼と保険税の増額や健康保険のしくみなどについての説明があった。

また、来賓の馬立副議長永井国保連協議長らからお祝いのご挨拶があった。最後に、受賞者を代表して小幡の大橋藤吾氏から謝辞があった。なお、表彰式のお礼は、なごやかに話し合いなどがあった。(写真は表彰状を贈る町長)

で完納されるなど、保険行政に非常に協力してくれました。

表彰式は、午前十時から開会、健康家庭に対して、表彰状に記念品をそえて贈りました。このあと、町長から日ごろのご協力に対するお礼と保険税の増額や健康保険のしくみなどについての説明があった。

また、来賓の馬立副議長永井国保連協議長らからお祝いのご挨拶があった。最後に、受賞者を代表して小幡の大橋藤吾氏から謝辞があった。なお、表彰式のお礼は、なごやかに話し合いなどがあった。(写真は表彰状を贈る町長)

お礼の表彰状を贈る

表彰式は、午前十時から開会、健康家庭に対して、表彰状に記念品をそえて贈りました。このあと、町長から日ごろのご協力に対するお礼と保険税の増額や健康保険のしくみなどについての説明があった。

また、来賓の馬立副議長永井国保連協議長らからお祝いのご挨拶があった。最後に、受賞者を代表して小幡の大橋藤吾氏から謝辞があった。なお、表彰式のお礼は、なごやかに話し合いなどがあった。(写真は表彰状を贈る町長)

### 湯袋観光道路の改良へ

計補正 五千五百万円を追加

本年度第三回定例議会が、九月二十五日午前十時から後場議場において開かれ、五五号から六二号まで八つの議案が提案され、原案どおり可決されました。

可決されたのは、総額五千万円に及ぶ一般会計補正予算、新しい教育委員の選任などです。おもなものは次のとおりです。

なお、五五号から五七号までは省略します。

- ▽国道路線の一部を廃止
- ▽石岡台地土地改良事業にさきだち、巴川流域(大字東成井、真家地内)の土地改良事業が本年度から実施されますので、事業地域内に含まれる町道の一部廃止し、事業完了後に新たに道路を建設して、返還されることになっており、このための廃道です。
- ▽一般会計補正予算
- ▽歳入... 地方交付税、自動車取得税交付金、県支出金町債などで五千五百三万六千円です。
- ▽簡易水道特別会計への繰り出し金として六百万円
- ▽豚コレラ予防接種費に二百二十七万円
- ▽湯袋観光道路改良費に千三百五十五万円
- ▽道路新設(農道)改良費に九百万円
- ▽南中、柿中屋体建築補正費として七百七十万円
- ▽柿中屋体変電設備費に二百万円
- ▽給食コンテナ受場工事費として二百四万円
- ▽佐久良東雄旧宅修理補助金として四十五万円
- ▽柿岡簡易水道新たに揚水施設
- ▽簡易水道特別会計の補正予算は、六百六十二万九千円、柿岡地区簡易水道の使用量の増大、新規加入者の増加などにもない、現

### 第3回定例議会

本年度第三回定例議会が、九月二十五日午前十時から後場議場において開かれ、五五号から六二号まで八つの議案が提案され、原案どおり可決されました。

可決されたのは、総額五千万円に及ぶ一般会計補正予算、新しい教育委員の選任などです。おもなものは次のとおりです。

なお、五五号から五七号までは省略します。

- ▽国道路線の一部を廃止
- ▽石岡台地土地改良事業にさきだち、巴川流域(大字東成井、真家地内)の土地改良事業が本年度から実施されますので、事業地域内に含まれる町道の一部廃止し、事業完了後に新たに道路を建設して、返還されることになっており、このための廃道です。
- ▽一般会計補正予算
- ▽歳入... 地方交付税、自動車取得税交付金、県支出金町債などで五千五百三万六千円です。
- ▽簡易水道特別会計への繰り出し金として六百万円
- ▽豚コレラ予防接種費に二百二十七万円
- ▽湯袋観光道路改良費に千三百五十五万円
- ▽道路新設(農道)改良費に九百万円
- ▽南中、柿中屋体建築補正費として七百七十万円
- ▽柿中屋体変電設備費に二百万円
- ▽給食コンテナ受場工事費として二百四万円
- ▽佐久良東雄旧宅修理補助金として四十五万円
- ▽柿岡簡易水道新たに揚水施設
- ▽簡易水道特別会計の補正予算は、六百六十二万九千円、柿岡地区簡易水道の使用量の増大、新規加入者の増加などにもない、現

在の水量では応じきれなくなったので、揚水施設の増設を行なうためです。

教育委員に富田氏

現教育委員の江畑一夫氏が、十月八日で任期満了となるので、その後任として大字大塚の富田恭雄氏が60歳で、その同意をえて選任されました。

富田氏は、これまでに農協理事や国保連協協議会委員などを務め、人格、識見にすぐれているところから、委員として今後の活躍が期待されます。

「字」の一部を変更

すでに実施した、大字小幡、細谷、加生野地区の区画整理により、「字」が変更になるので、換地計画申請並びに換地登記の前提として、「字」の変更を行なうものです。

茨城県は、十月一日に交通安全県を宣言し、それと同時に秋の茨城県交通安全運動を十月一日から三十一日まで実施しています。

県内の事故は一月から八月まで、すでに一〇、二七五件発生、死者二五九人、負傷者九、一一一人をだし、件数は昨年と比べて二四%の増です。

そこで、今後産業経済のいっそうの発展が予想され、交通情勢がそのまま進むと、県民福祉の実現はむずかしいので、全県民の参加のもとに、人命尊重の立場に徹して、交通事故の絶滅を期そうと交通安全県を宣言したものです。

そして、①交通安全についての意識の昂揚、②交通安全体制の確立と地域組織活動の強化、③交通安全施設及び交通環境の整備などを強力に推進します。

また、この機会に茨城県交通安全憲章を定めました。

- ① 私たちは、常に正しい歩行に努めます
- ② 私たちは、安全運転に努めます
- ③ 私たちは、無免許運転、飲酒運転の追放に努めます
- ④ 私たちは、進んで交通訓練、運転者教育を受け、安全に歩きます
- ⑤ 私たちは、良い交通環境をつくることに努めます
- ⑥ 私たちは、子どもや老人、体の不自由な人たちを交通事故から守ることに努めます

10月1日から  
茨城県は  
交通安全県

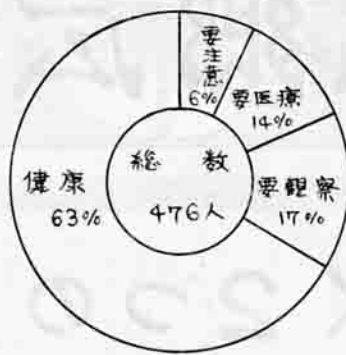
# 高令者に多い高血圧

## 『移動保健所』から成人病対策へ

八郷町は非常に高血圧者が多く、脳卒中などの病気で死亡する者が、死亡者中の第一位をしめています。これを、全国と比較して

数字であらわしますと、人口十万人に対して昭和四十二年度全国統計では、一七三%ですが、八郷町は二七五%という高率です。

### 成人健康調査



また、調査によると、要医療者が40代では8%、50代で20%、60才以上になると60%にもなります。

### 病気の予防に

- ① 過労や精神的緊張が続かないようにする
- ② 睡眠と休養を十分にとる
- ③ 米をなるべく少なくし、牛乳、乳製品、肉類などの蛋白質を適度にとる
- ④ 酒や煙草をひかえ目にする
- ⑤ 便通は1日1回あるようにする
- ⑥ 熱い風呂や、長風呂はさける
- ⑦ ふとり過ぎないようにする（体重は身長から100ないし105を引いた残りぐらゐが標準といわれます）
- ⑧ 急に寒い思いをしないうに工夫する
- ⑨ 坂道や階段はゆっくり登る
- ⑩ 夜中の小水は「しびん」でとる

### 市田園都の「基本構想」

## 草案を協議会へ

昨年、町が田園都市建設事業地域の指定を受けてから、基礎調査、趣旨の普及アイデア及び意向調査など基本構想樹立に必要な資料を集めてきましたが、この

ほゞその草案がまとまったので、十月十一日役場において田園都市建設協議会を開いて、審議にかけました。基本構想の内容は、住民の福祉、農林業の振興、教

育、土木など町政全般に及び、今後十年間を目標とする町振興のビジョンを明確に打ち出したものです。協議会は、町長から方針内容などについてくわしい説明を受けたあと、約一カ月間にわたり、内容を検討して意見をもちより、十一月月上旬に再び協議を開いて審議のうえ決定する予定となっております。

成人病対策の一つとして、町では「移動保健所」を開設、受診者四七六名に対して、脳卒中の予防などについて指示を与えらるとともに、その調査結果がまとまりました。



そこで、町では石岡保健所の協力をえて、さる八月に恋瀬、瓦会、園部など五地区を選び移動保健所を開設しました。

対象となった人は、四〇才以上六〇才までの成人者で、検診を受けた人は四七六名でした。検診は血圧測定、尿検査、心電図検査、眼底検査、衛生教育などですが、おもな目的としては成人病のなかでも、高血圧、脳卒中など心臓病などを中心に、これらの早期発見、早期治療につとめ、具体的指示をあたらえました。

### 【経済課】

産業経済全般にわたる仕事をしているのが経済課であり、農業の町にふさわしい農林業の振興を中心にしていきます。この

- ① 農業構造改善事業の推進
- ② 土地改良の推進
- ③ 稲、果樹など農作物の振興
- ④ 各種農業団体の育成
- ⑤ 商工業の振興
- ⑥ 観光の開発

す。おもな内容をあげてみますと、

- ① 食生活についても塩分の取り過ぎが多く、蛋白性食品、野菜果物など栄養のアンバランスがみられるので、高血圧に対する
- ② 正しい知識を身につけてほしい
- ③ 素人療法はやめ、正しい医師の指示のもとに一定の間隔で診療をうけることがたいせつです。

### 11月1日から「狩猟解禁」

## 銃の取り扱いは慎重に

狩猟解禁が十一月一日から行なわれます。狩猟はレクリエーションまたはスポーツとして年々愛好者がふえています。これにつれて、猟銃による事故も増えてきていますので十分に注意をしてください。

毎年、猟銃などによる事故が起きていますが、県内の昨年一年間の発生件数は一五件で、負傷者一三人、死者一人をだしました。

モ」が飛び立ったので、散射したところ、約八〇材前方で狩猟中の被害者に散弾があたってしまつた。

〇被害者とともに狩猟中、加害者の足もとから「カ

〇狩猟中につまづいて転倒し、銃を落したさい暴発して負傷してしまつた

〇一度射った鳥が地面を歩

### 農林業の振興が中心

## ただいま構造改善を実施中

た、農業構造改善事業を年度計画によって強力に推進しており、半田の土地改良などが完成しておりま

す。人口の動き、作物の作付状況など各種の統計資料もそろっています。さらに、今後の課題としての「農業を生かした東筑波の観光開発」についても真剣に取り組んでいます。（カット写真は住民課の窓口）

### 八郷町第15回成人式典

とき 昭和44年1月15日

ところ 式場…鹿島神宮

視察場所…鹿島港  
参拝…香取神社

式典は、昨年と同じにバスを利用して、鹿島神宮で行ないます。そのあと、視察、参拝、記念撮影などを予定しています。

該当者は、昭和23年4月2日から昭和24年4月1日までに生れた者で、町に住居登録がしてあり、現住している者となっています。なお、くわしいことについては、教育委員会社会教育係でおたづねください。

### 納税奨励金

今月末に渡します

町民税などの本年度前期納税奨励金を今月末にお渡しします。

町民税、国民健康保険税、国民年金、有線電話使用料、共済掛金などの昭和四十三年度前期分（四月から九月分）の納税奨励金を、柿岡地区は役場出納室で、恋瀬、園部地区は出張所で、そのほかの地区は、三十一日の出張徴収のさいお渡し



10月の納税  
町民税 第3期  
有線放送使用料

納税項目	納税日
町民税 第3期	11月26日
有線放送使用料	11月29日
小幡地区	12月3日
園部地区	12月3日
柿岡地区	12月3日
恋瀬地区	12月5日
園部地区	12月5日
柿岡地区	12月5日
恋瀬地区	12月5日

昭和四十三年産麦の共済金は、このほど全額農協の貯金口座に振り込みを終りましたので、いつでも引き出すことができます。

### 『県民の日』に多彩な行事

11月13日は「県民の日」です。この日は今年の3月の県議会で「県民の日を定める条例」が設けられ、この条例にもとづいて定められたものです。

「県民の日」は、明治4年のこの日に徳川以来の藩を廃して、新しく県を置くことが定められ、「茨城県」の名がはじめて生まれた日です。そこで、県民の日の行事や協賛行事が催されますので、おもなものをあげてみました。

- ▷ 県民の日記念大会  
11月13日、県民文化センターで県民の日記念作文、論文入賞者の表彰を行なう
- ▷ 山岡鉄舟展  
11月13日～26日、県立美術館＝入場無料＝
- ▷ 茨城百年記念写真集の発行と写真展  
写真展は11月8日～12月9日まで、水戸、日立、土浦、下館、鉾田の各会場を巡回します
- ▷ 県民の日記念講演会
- ▷ 県施設の無料公開  
県民の日の当日、弘道館、好文亭、水族館の入場料が無料となります。このほか、県旗の普及、県民の木の植樹、青年議会、婦人議会などが開かれます。

### 第22回 八郷町一周駅伝大会

■とき 11月30日(土)  
■ところ 柿岡→林→園部→瓦会→恋瀬→芦穂→小幡→小幡→柿岡  
■参加チーム 中学、青年、一般  
(参加についてのくわしいことは八郷公民館内 体育事務局へ)

### 『移動役場』

残る四地区で開く

新しい試みの「移動役場」を残る四地区において開きます。こんど開くのは、柿岡、小幡など四地区で、前回と同じに、役場からは町長はじめ各課長が出席します。この機会をぜひ問題解決の場にしていただきたいものです。多数のかたの参加をまっています。

### 開設日程

地区	開設日
小幡地区	11月26日
園部地区	11月29日
柿岡地区	12月3日
恋瀬地区	12月5日

造業 構事 農業 改善 農改

昭和四十二年度から実施にはいった八郷町の農業構造改善事業も、半田地区の

一億越える事業決まる 個人で蚕室なども建築

土地改良や真家地区の共同柿園づくりなど着々とその成果をあげています。

本年度の事業計画

Table with 4 columns: 事業種目, 事業主体名, 事業量, 費用 (千円). Rows include: ほ場整備事業, 区画整理確定測量, トラクター(水田用), トラクター(桑園用), 柿園共同かん水施設, 蚕室, 豚舎, 豚収納舎.

さらに本年度も引き続き事業を実施するようその準備を進めてい

土地盤整備事業 小桜土地改良区(理事長田上武男氏)が事業主体

揚水し、幹線用水路をパイプラインにします。区画整理確定測量は、昨年

行政相談に のつてくれる 半田の原田さん 十月十四日から二十日

町の消防団 晴れの全国大会 で技術をひろう 全国消防操法競技大会が

高令者に写真贈る 全日本写真連盟八郷町支部(代表太岐口泰順氏

困った農家助ける 奉仕活動二つ 他人のために進んで奉仕

『瓦会青年団』 五千元を分館へ このほど、瓦会青年団

湯袋観 さらさら改良 光道路 東筑波観光の大きな役割

来年度には全線舗装へ 社などの積極的な協力をえ

町民野球大会 盛大だった町民野球大会

片名 古米があまり、食糧制度は危機

困った農家助ける 奉仕活動二つ

『瓦会青年団』 五千元を分館へ

筑波山美化に150名登山

ゴミくずを拾い、山頂で大会



大会は、午後一時から御幸が原の日本電

東筑波観光の大きな役割をになう町道広根線

町民野球大会 盛大だった町民野球大会

片名 古米があまり、食糧制度は危機

困った農家助ける 奉仕活動二つ

『瓦会青年団』 五千元を分館へ

困った農家助ける 奉仕活動二つ

「花とほうぎの県民運動」の一つとして、筑波山を

山をきれいにしてしようという

ゴミなどいっぺいだった筑波山の登山道

町民野球大会 盛大だった町民野球大会

片名 古米があまり、食糧制度は危機

困った農家助ける 奉仕活動二つ

『瓦会青年団』 五千元を分館へ

困った農家助ける 奉仕活動二つ

困った農家助ける 奉仕活動二つ

